

令和元年度(2019年度)

管理事業名	佐井寺西土地区画整理事業			総合計画の体系	大綱 6 政策 1 施策 2	都市形成 みどり豊かで安全・快適な都市空間づくり 良好な住環境の形成		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 5	都市計画費	(目) 19	佐井寺西土地区画整理費	
部局名	土木部	予算執行所属	地域整備推進室					
予算大事業名 佐井寺西土地区画整理事業	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名							
事業の目的と概要 【目的】 都市計画道路と周辺低未利用地を一体的に整備することで、土地利用を誘導し、秩序ある良好なまちづくりを行います。 【概要】 土地区画整理 都市計画道路佐井寺片山高浜線の整備 都市計画道路豊中岸部線の整備								

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	成果指標の定義
事業進捗率	%		0.2	1.0	執行事業費累計/総事業費
成果の説明	当該事業は、令和2年度(2020年度)に事業認可を取得し、令和3年度(2021年度)から工事着手予定です。 令和元年度(2019年度)は、都市計画決定を行うとともに、事業認可に向けた測量、調査等を進めました。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書 (単位:千円)

勘定科目	平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	6,400	26,000	19,600
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常収入 小計(a)	-	6,400	26,000	19,600
経常費用				
給与関係費	-	16,007	30,416	14,408
物件費	-	37,032	156,167	119,134
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-	-
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	-	1,306	2,635	1,329
退職手当引当金繰入額	-	14,689	13,933	△756
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	-	69,035	203,150	134,116
経常収支差額(a)-(b)=(c)	-	△62,635	△177,150	△114,516
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	-	△62,635	△177,150	△114,516
一般財源充当額	-	48,034	114,207	66,173
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	-	△14,600	△62,943	△48,342

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
物件費	土地区画整理事業に係る調査業務 80,215千円、 環境影響評価業務 47,931千円ほか

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	-	6,400	26,000	19,600
行政サービス活動支出	-	54,434	190,207	135,773
行政サービス活動収支差額	-	△48,034	△164,207	△116,173
投資活動収入	-	-	50,000	50,000
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	50,000	50,000
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	-	△48,034	△114,207	△66,173
一般財源充当額	-	48,034	114,207	66,173
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の 主な内容	(行政サービス活動収入) 街路交通量調査費補助金 26,000千円
--------------	--------------------------------------

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
市民1人あたりのコスト	平成29年度		円	令和2年3月31日現在の吹田市人口で算出し、市民1人あたり543円のコストがかかっています。
	平成30年度	371,030 人	186 円	
	令和元年度	373,978 人	543 円	
施行区域面積あたりのコスト	平成29年度		円	施行区域面積1haあたり、9,674千円のコストがかかっています。
	平成30年度	21 ha	3,287 円	
	令和元年度	21 ha	9,674 円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成30年度末 A	令和元年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成30年度末 A	令和元年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	1,306	2,635	1,329
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	1,306	2,635	1,329
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
其他流動資産	-	-	-	其他流動負債	-	-	-
事業用資産	-	-	-	固定負債	13,294	24,908	11,614
有形固定資産	-	-	-	地方債	-	-	-
土地	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	退職手当引当金	13,294	24,908	11,614
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	其他固定負債	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	14,600	27,543	12,943
インフラ資産	-	-	-	純資産	△14,600	△27,543	△12,943
有形固定資産	-	-	-	重要物品	-	-	-
土地	-	-	-	図書館資料	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	出資金	-	-	-
固定資産	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
重要物品	-	-	-	基金	-	-	-
図書館資料	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	其他債権	-	-	-
出資金	-	-	-	資産の部合計	-	-	-
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
其他債権	-	-	-				
負債及び純資産の部合計	-	-	-				

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

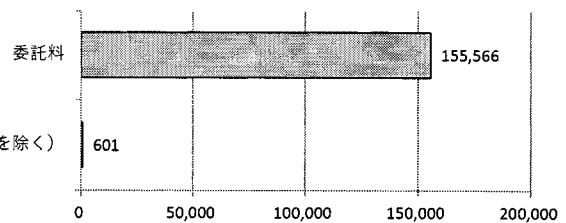
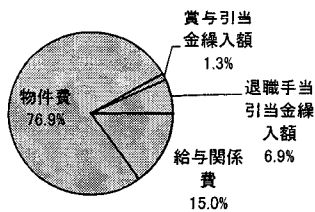
事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事延日数	実人数	
	4人	人	日	人	46,984
給与関係費等	46,984千円	千円	千円	千円	46,984
内、時間外勤務手当	1,703千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



▽分析指標

分析指標	年度	(単位:%)			
		平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		-	88.2	60.0	△ 28.2

▽其他特記事項

IV 総括

▽分析結果の説明

事業が調査段階であるため、資産の計上はなく、費用の計上のみとなっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

今後においても、国の補助金、交付金等を活用し、一般財源の負担軽減に努めます。